

大阪フロイデニュース

Freude

vol. 19-28 2026.5.27 wed

6/3 (水) 18:30 聖母教会
10014 (8:30 聖母教会
17 (水) 18:30 小田川
24 (水) (8:30 小田川

来週 6/3 はチケット説明会。チケット申込受付は 6/24 からですよ～

大阪フロイデ合唱団の活動はひとこと言えば「演奏会をつくること」ですが、

演奏会は、演奏だけでは成り立ちません。歌うことと同じように大切なのが「お客様に聴いていただくこと」です。歌うだけで満足なのはカラオケ。自分でうたって気持ちよければよい、という世界。でも私たちは「作曲されたものを、演奏して、お客様に届いて、初めて音楽が成立する」ということを、大切にしています。お客様に届くように、丁寧に真摯に、音楽づくりをしています。お客様がいらしてこそ、演奏に対する責任も、具体的にイメージすることができます。

このような考え方のもと、私たちは、聴いて下さるお客様を集めることを大切な活動として位置付けています。それが、チケットをひろめる活動です。

もちろん、演奏会経費（ホール・出演料などなど）はチケット収入でまかないます。できるだけチケット代を押さえるため、たくさんお客様を集める計算としています。（いずみホール全 821 席中 650 枚でトントンの設定）。みんなで満席目標にがんばりましょう！

- ♪ 団の約束としては「できるだけチケットをひろめる、ひろめる努力をする」です。
- ♪ ノルマは？ → 「座席数を人数で割った数」のようなノルマは設けていません。なぜなら、人によって、顔の広い人もあれば、そうでない人もいるので、等しく枚数を決めてしまうと、顔の広い人は、もっとたくさん声をかけられるのに制限されてしまったり、知り合いの少ない人は席数分のお金だけ入金して空席にしてしまったり、ということがあり、聴いてくれるお客様をいっぱい呼んで来よう、という趣旨とは違ってしまふからです。
- ♪ 最低ノルマ、と言う考え方。
「ノルマ」は設けていませんが、ただ、知り合いが居ないからと言って、ゼロ枚では、やはり歌うモチベーションの点でもよくありません。
そこで「最低ノルマ」として「S3枚」の約束をしています。これは、最低ラインです。広められる人は、10枚でも20枚でも100枚でも広めてください。そして、どうしても知り合いに心当たりがない、と言う方もS3枚はがんばってください。
日頃、クラシックに縁がない方こそ、新しい経験の扉を開いてあげましょう。
最低ラインはS3枚ですが、目標は各自12枚以上です。がんばりたいです！
- ♪ 障がい者の方、高校生以下の方は500円引き。またホールには「車椅子対応スペース」があります。数席しかないので、該当される場合は、早めに申し出てください。
- ♪ チケット拡大数優秀者には出演の先生方の豪華サイン色紙が贈られますよ(^^)♪



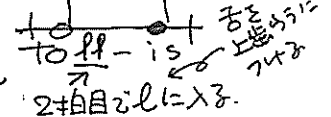
5/20 由也先生の戴冠式ミサ. リズンヤ

- 共通の注意!
- SやPを強弱と区別して聴く? SとPは色のちがひ。
 - SPのとこ、Pを単に弱くしかのびんごのメロ! 響きを消すのはメロ!
 - 曲ごとの発想記号 (maestosoとか) が挿入される。それを聞いて!
 - そのあとPも真中、T:ソラミ、やわらかく、T:ソラミ、歌いながらおこなう。
 - 前奏や間奏、V:12のとこは「木々」じゃなく、次に出るT:女の高揚感を体に入れるとこ。音響により感じる。
 - 長い音階を「棒状!!!」するのメロ。次の音に向か、進行していく。
 - いまのうちに「正しい発音」はたはる音をす飛ばして、不鮮明な音T:ソラミにする。雑にしたい!

「戴冠式ミサ」の「戴冠式」のよさ! 高貴なトカ戴冠の景色. イメ-ジ!

■ Kyrie = maestoso (マエストーソ 威厳をもち) のよさ!
 • 土、土の Kyrie の S.P. 2. 2. P. のおもしろさ。常に maestoso を意識して! Pは響きを消すこと!

■ Gloria → 「gloria」は拍頭は「G」母音。「gl」は拍頭前におよぶ。
 • 曲の最初に間奏をいれ、「gloria」を3回言うか! と、かき遅い準備不足、7.12か「道前!?!」
 [2] 4, [6] ~ [8] の間奏のとき休んでT:ソラミ! 間奏の高揚感を感じて気持を高くする!

• [52] magnam 「ニヤ」をうたうテンに言わせる。 [99] ~ Qui tollis 
 「gl」の存在を意識して この音階T:ソラミ 2+拍目以降に入る。

• [135] ~ ここは S は 敬虔 P は 誇り を感じ。 [165] Jesu J. は「J」母音が先行することを感じる。
 • [117] tr. tr. 「tr」は今回やらないか。「tr」が挿入される気持をおおそう。T:ソラミ。全音階感。

■ Credo -- ここも S.P. がよく出るとのよさ P. に注意 [19] ~ 「P」のおもしろさ
 • [50] ~ は各パート。と、かき遅い「舞い飛んでいる」イメ-ジ。
 • [72] Adagio から Primo tempo に変わる。T:ソラミ 次は Allegro molto をおこなうよさ!

■ Sanctus → あつと「S」のよさ。と、かき遅い「tr」のよさ。押してはしにやることしるよさ!
 7カうで 4拍目まで 響きを待て!

- Kyrie Andante maestoso (アンダンテ マイストーソ)
 Andante 歩くように、おだやかに maestoso 荘厳に、威厳に満ちて、堂々と
 7小節目 ~ più andante (ピウ アンダンテ) più より多く もっと、さらに
 21小節目 ~ Maestoso come prima (マイストーソ コーメ プリマ) come prima 最初と同じように
- Gloria Allegro con spirito (アレグロ コン スピリト) Allegro 陽気な 快活な con spirito 生気に満ちて
- Credo Allegro molto (アレグロ モルト) Allegro 陽気な、快活な molto きわめて、非常に
 60小節目 ~ Adagio (アダージョ) ゆるやかに 58小節目 ~ Primo tempo (プリモ テンポ) 最初の速さで
- Sanctus Adagio maestoso (アダージョ マイストーソ) Adagio ゆるやかに maestoso 荘厳に、威厳に満ちて
 15小節目 ~ Allegro assai (アレグロ アッサイ) Allegro 陽気・快活、assai 非常に、きわめて
- Benedictus Allegretto (アレグレット) Allegro : 陽気な、快活な ~etto: やや つまり「やや Allegro」
 60小節目 ~ Allegro assai (アレグロ アッサイ) Allegro 陽気・快活、assai 非常に、きわめて
- Agnus Dei Andante sostenuto (アンダンテ ソステヌート) Andante おだやかに sostenuto 支える、維持
 71小節目 ~ Allegro con spirito (アレグロ コン スピリト) Allegro 陽気な con spirito 生気に満ちて。